

ライトアップ

よん まる まる

LIGHT UP KYOTO

～夕暮れ時・夜間の交通事故をなくそう～

400



ライトアップ400 3つのポイント

Point

1

早めのライト点灯

日没時刻が早まる秋口以降は、午後4時にはライトを点灯しましょう。

Point

2

反射材の有効活用

反射材を身に着けることで、車からより早く発見され、交通事故防止につながります。

Point

3

交通ルールへの遵守

横断歩道の利用、信号遵守など、基本的な交通ルールを守りましょう。

ハイビームの有効性

ハイビームは、歩行者の早期発見に効果的です！

ロービーム（すれ違い用前照灯）

約40m先で発見



ハイビーム（走行用前照灯）

約100m先で発見



約2.5倍の距離で発見！

対向車や先行者がいないときは、積極的にハイビームを活用しましょう！

反射材の有効活用

外出時は反射材と明るい服装で交通事故防止！！
反射材は、腕や靴、体の動く場所につけると効果的！



黒っぽい服装



約26m

明るい服装



約38m

反射材着用



57m以上

反射材いろいろ



キーホルダー



反射材付きシューズ



自転車用リフレクター



反射材付き傘



反射材付きベスト



反射材付きタスキ



タックルバンド



まきつけられるよ

お気に入りの反射材をつけよう

薄暮時間帯は

歩行者事故が増加します！

**17時～18時台
に多く発生！**

薄暮時間帯は、ドライバーから歩行者が見えにくくなり、交通事故が発生しやすい時間帯です

9月から年末にかけて
薄暮時間帯での
歩行者事故が増加！

さらに

死亡・重傷事故の発生は

約3倍

となり注意が必要！

薄暮時間帯における歩行者事故 過去5年【2021～2025】



ドライバーの皆さんへ

- ✓ 午後4時を目安に早めのライト点灯！
- ✓ 『見える』だけでなく『見せる』運転を！
- ✓ ハイビームを効果的に活用！
- ✓ 横断歩道付近では速度を落とし、歩行者の有無を確認！

歩行者の皆さんへ

- ✓ 道路横断時は左右の安全確認を徹底！
- ✓ 横断歩道を利用し、無理な横断はしない！
- ✓ 明るい服装や反射材の活用！
- ✓ イヤホンやスマホを使用しながらの歩行はしない

さらに事故を防ぐために

雨天・曇天時は注意！

視界が悪くなり、
事故の危険が高まります。



高齢者の方へ

視力や反射神経が低下します。
無理のない行動を心がけましょう。



お子さんへ

飛び出しは危険！絶対に止めよう。
信号を守りましょう。